



発行人 馬島 敦
編集人 富貴大介
横浜市西区藤棚町 2-197
高校教育会館内
神奈川県高等学校教職員組合
TEL 045(231)2479
FAX 045(231)2536
http://www.fujidana.com/

こんかいの紙面
中央委員会議案(骨子) 2
3
退職者記念パーティー 4
支部若手プロジェクト報告 4
「神奈川の在日外国人教
育の記録」完成
休養室ってどうなってる? 4

県立高校にこの春、新採用約400人配置!



2006年から採用者、約3500人を超える

4月1日、県立高校は約400人の新採用教職員を迎えます。この10年で、採用者は約3500人を超え、新たに多くの組合員が加入しています。新採用の教職員が、確実に高校現場が増えて来ます。4月1日に新たに神奈川県の高校に採用となった教職員は約400人となりました。多い学校では、6人配属されています。また、組合加入用紙も続々と本部へ届いています。馬島(ぼとり)執行委員長は、「神奈川県高等学校教職員組合は、神奈川の高校教育やそれを支える教職員にとってなくてはならないものであり、若い教職員の皆様が長きにわたって教育というやりがいのある仕事に全力で専念していくために」

新採用歓迎パーティー、今年も開催

毎年、約200人が参加する新採用教職員を対象にした大人気イベント「新採用歓迎パーティー」が5月11日、18時30分からクルーズクルーズ横浜(横浜駅すぐ)で開催されます。

今年度新採用の方はもちろん、過去5年間に採用された方、臨任・非常勤で初参加の方も参加できます。パーティーは参加無料。豪華料理には、お酒とソフ



▲新しくなった新採用グッズ

トドリンクの飲み放題が付きます。教職員として安心して働くためのマメ知識や、ちょっとしたお土産ももらえます。また、恒例の豪華景品がもらえるクイズも開催されます。多くの方の参加をお待ちしております。参加の際は、チラシをご覧の上、分会役員に声をかけてください。ご不明な点は本部までお問い合わせを。(担当 辻・富貴)

神高教のとりくみで1コマあたり100円増!

週あたりの授業時数	報酬月額	週あたりの授業時数	報酬月額
1	¥13,700	9	¥123,200
2	¥27,400	10	¥136,900
3	¥41,100	11	¥150,600
4	¥54,800	12	¥164,300
5	¥68,500	13	¥178,000
6	¥82,200	14	¥191,700
7	¥95,900	15	¥205,400
8	¥109,500	16	¥219,100

表=改訂された非常勤講師の報酬単価

16県労連賃金確定闘争のとりくみをうけ、2017年4月1日から非常勤講師の報酬単価が改訂され、1コマあたり100円増となりました。これに加え、他に

非常勤の報酬単価、引上げ実現

に本務のない人に対しては、担当時数1時間あたり、200円が加算されます。引き続き、非常勤講師の報酬改善にとりくんでいきます。

若手持ち込み企画「エデュ・カフェ」

学校現場でどのように主権者教育を行うか。講師を招き、カフェ形式で、話し合いをすすめる中で、日頃の実践上の悩みや疑問を気軽に話す企画、「教育会館若手持ち込み企画」の報告です。



今回、慶応義塾大学SFC研究所上席所員の西野偉彦氏を講師に迎え、主権者教育における今後の教育の在り方や指導の工夫について話し合った。選挙権年齢の引き下げにあたり、生徒一人ひとりが政治について自らの問題として捉え、参加しようとする意識が一層求められてくる。主権者教育の一つとして模範投票が行われ、その中で西野偉彦氏は身近なテーマの延長線上に政治があるとしており、それは模範投票のテーマ設定の工夫からも伺えた。

講師や参加者の距離が近く、自由な話し合い

今回お聞きした事例では、テーマを「生徒会予算の部活の配分」と設定し、模擬議会・投票を行っていた。生徒は部活動予算という自分たちに直接関わりを感じる内容であったため、非常に積極的な参加態度を見せ、後に政治への関心の向上も見られたという。このような内容も含め、生徒が政治

(金沢総合 麻生葉希)

2017 spring
この春、県立高校に新採用約400人!
組合に加入して、安心の教職員ライフを!
この春、県立高校に新採用が約400人配置されることになりました。働きやすさや、充実した教育環境の実現には、組合が必要です。あらためて、組合の魅力についてカンタンに紹介します。

その一、充実の相談体制
仕事をしていると、いろんな悩みが出てきます。それは「人に聞くまでもないかな」というものから「本当にマズイ」というものまで様々でしょう。管理職に相談する場合もあるかもしれませんが、でも、管理職に相談できないことって誰に相談すれば良いのでしょうか。

その二、働きやすい職場作り
3年連続の賃金が改善したことや、休暇制度や福利厚生などの充実していることとは、高校では全国最大の組合員数のスクールメリットを活かした交渉によって、実現しています。

その三、豊かな出会い、学びの場
授業の実践や悩みなどを共有する学びの場がたくさんあります。また、新採用歓迎パーティーや、支部レクリエーション、スキースノボツアー、沖縄ツアーなどさまざまな魅力的なイベントがあります!

また、現場の教職員の声を届ける組合が、県立高と交渉することで、生徒の教育環境は、大きく改善していきます。例えば、全教室にエアコンが配備されたことや、外国につながる生徒・保護者のための通訳派遣、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの拡充などは、現場の声を組合を通して届けることで実現しました。

さらに、最新の教育事情や賃金のことなどを掲載する機関紙「高校神奈川」などで様々な情報を届けています。組合に入ると出会いがあり、学びが深まります。

神高教は加入数約5千人!
高校の組合として全国最大!

多くの人が入っているから労働条件、教育環境が改善できます!
ぜひ、加入を!